

学校教育目標
いきいき なかよく
りそうに向かって
考動する子

学校だより

京都市立稲荷小学校
校長 吉山 茂樹
令和3年11月

令和3年度 第1回学校評価報告

お忙しい中、ご協力いただき誠にありがとうございました。
学校教育目標に照らし合わせ、アンケートの内容を「生活に関すること」「学習に関すること」の二つの視点で調査をしました。また、今回も「児童」「保護者」「教職員」それぞれの立場での自己評価という形でアンケートを行いました。
その結果をもとに現状を把握し、今後の学校の取組に活かしていく視点で「低学年」「中学年」「高学年」と分けて分析・考察をしましたので報告いたします。

アンケート結果集計

子どもたちの生活を よりよいものに 自らを振り返り、 互いに高め合う				1そう思う			2だいたいそう思う			3あまりそう思わない			4そう思わない		
				児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
生活面	1	自分から進んで挨拶ができています。	低	64%	66%	67%	31%	32%	33%	5%	2%	0%	0%	0%	0%
			中	57%			36%			7%			0%		
			高	54%			31%			10%			5%		
	2	先生に相談する。	低	51%	60%	55%	29%	39%	45%	13%	1%	0%	7%	0%	0%
			中	16%			47%			32%			4%		
			高	48%			24%			17%			10%		
	3	自分のよいところと言える。	低	49%	53%	27%	20%	45%	64%	27%	2%	9%	4%	0%	0%
			中	32%			34%			26%			8%		
			高	35%			37%			16%			12%		
	4	友達を大切にし、仲良くしている。	低	72%	74%	44%	23%	25%	56%	4%	1%	0%	0%	0%	0%
			中	79%			16%			4%			0%		
			高	87%			10%			3%			0%		
	5	忘れ物なく学習の準備ができています。	低	39%	49%	33%	45%	46%	67%	16%	5%	0%	0%	0%	0%
			中	22%			59%			14%			4%		
			高	41%			42%			8%			9%		
	6	係や掃除・給食当番の仕事を最後までできています。	低	88%	18%	25%	10%	40%	75%	2%	36%	0%	0%	6%	0%
			中	88%			8%			4%			0%		
			高	71%			27%			2%			0%		
	7	後片付けをすることができる。	低	54%	41%	25%	36%	48%	75%	10%	10%	0%	0%	1%	0%
			中	54%			36%			8%			2%		
			高	55%			27%			12%			5%		

学 習 面	8	授業がよくわかる。	低	61%	36%	33%	30%	55%	67%	9%	7%	0%	2%	2%	0%
			中	64%			28%			6%					
			高	67%			27%			2%					
	9	授業中、話を最後までしっかり聞く。	低	63%	57%	11%	32%	41%	89%	5%	2%	0%	0%	1%	0%
			中	64%			28%			8%					
			高	60%			28%			7%					
	10	授業中、自分から進んで発表している。	低	56%	23%	22%	24%	55%	78%	17%	15%	0%	2%	7%	0%
			中	44%			34%			16%			6%		
			高	36%			31%			24%			9%		
	11	家庭学習や宿題を進んでしている。	低	54%	53%	50%	33%	42%	38%	13%	3%	13%	0%	1%	0%
			中	56%			34%			8%			2%		
			高	59%			30%			7%			5%		
	12	本をよく読んでいる。	低	91%	46%	38%	6%	31%	50%	3%	21%	13%	0%	3%	0%
			中	45%			31%			14%			10%		
			高	46%			31%			3%			19%		
	13	稲荷地域のことが好きである。	低	74%	13%	43%	18%	43%	29%	3%	34%	29%	5%	10%	0%
			中	88%			6%			4%			2%		
			高	78%			16%			2%			5%		

生活面について

1 自分から進んで挨拶ができている

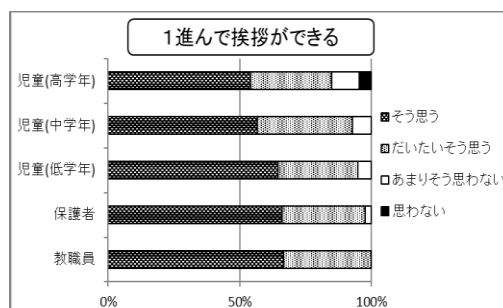
（保護者）進んで挨拶できるように、家でも挨拶をしている。

（教職員）進んで挨拶できるように、教職員自ら挨拶している。

保護者の回答から98%のご家庭で家でも挨拶をしていることが分かりました。全体でみると90%とあいさつできる児童が多いことが分かります。しかし、学年部別にみると、昨年度と同様に低学年の児童の方は挨拶ができているようですが、学年が上がるとそうではないようです。様々な場面で、挨拶ができることは、大切なことだと思います。学年が進んでもしっかりあいさつができるようになってほしいと思います。

学校では、児童会が中心になって毎週月曜日にあいさつ運動を行っています。

三者比較グラフ

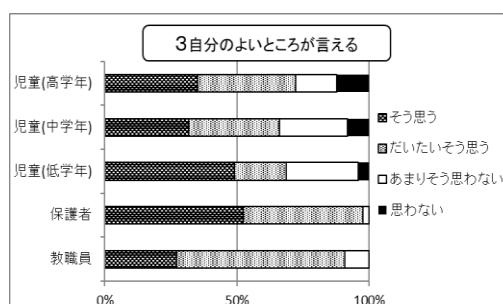


3 自分のよいところと言える

（保護者）子どものよさを認め、褒めるようにしている。

（教職員）良さを積極的に見つけ、認め、褒めている。

保護者や教職員は「児童の良さを見つけ、褒めている」と回答していることが分かりました。児童には、「自分の良いところ」という観点で調査しました。各学年での違いは見受けられませんでした。概ね良好な結果ですが、約30%の児童が「そう思わない」と回答している傾向が見られました。照れくささもあるものの回答かもしれませんが、自分を見つめ、自分の良さを見つけることは自尊感情を高める為に大切なことです。学校では、様々な機会を通して認め褒めていくようにしたいと思います。



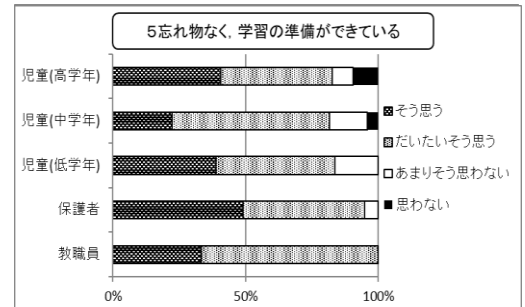
5 忘れ物なく学習の準備ができている

(保護者) わが子が忘れ物なく学習準備する習慣が定着するよう働きかけている。

(教職員) 児童に忘れ物なく学習準備する習慣が定着するよう働きかけている。

三者比較グラフ

約80%の児童は、忘れ物がないようです。保護者と教職員もそのようにとらえているようです。昨年度は、高学年になるほど忘れ物が増えていく傾向にありましたが、今回はその傾向は見られませんでした。今後も前日にしっかり準備をするなど一人一人が忘れ物をしない方法を考え、しっかり身に付けてほしいと思います。



学習面について

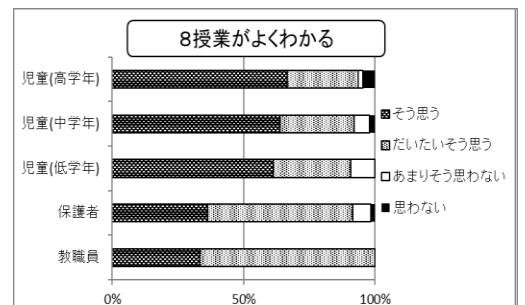
8 授業がよくわかる

(保護者) 授業が分かりやすいと言っている。

(教職員) 授業がよく分かるよう、学習課題・まとめ・振り返りを行っている。

昨年度と同様に、保護者の回答で「思わない」の回答が7%ありました。学年が上がるにつれて学習内容が徐々に難しくなってきたことが理由であると考えられます。各学年での違いは、今回は見られませんでした。

結果としては良好ですが、GIGA 端末も有効に活用しながら、今後も児童が「授業がよくわかる」と回答できるように、1時間1時間の展開を工夫してよくわかる授業を作り上げていきたいと思っています。

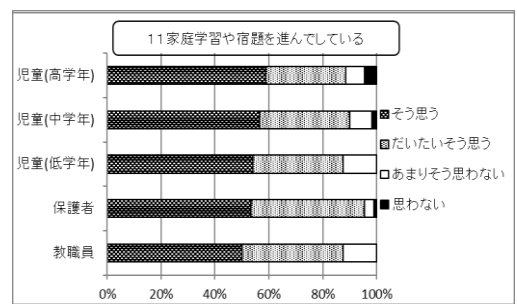


11 家庭学習や宿題を進んでしている

(保護者) 家庭学習の習慣が身に付くよう働きかけている。

(教職員) 家庭学習の習慣が定着するよう働きかけている。

三者共に良好な結果となりました。家庭での学習が身に付いてきていることが分かります。ただ、どの学年部でも約10パーセントの児童が「そう思わない」と回答していることが気になります。家庭学習の時間を確保して、家庭学習の習慣を身に付けることは、学力を定着させ、高めていくために重要であると考えています。又、中学校に向けて付けていかなければならない力の一つです。

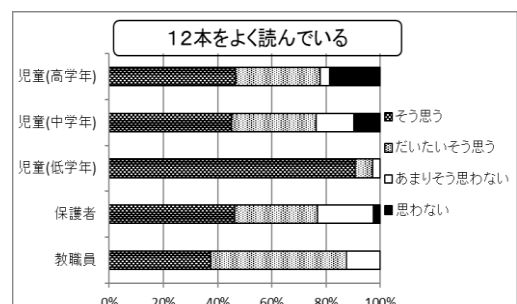


12 本をよく読んでいる

(保護者) わが子に本をよく読むようすすめている。

(教職員) 児童に読書の習慣が定着するよう働きかけている。

約80%の児童が本をよく読んでいると回答しました。前回調査よりも良好な結果になりました。朝読書の時間を設け、十分な読書時間が確保できたことが理由と考えられます。今年度は選書会を行ったことも、児童の関心を高めた取組となりました。更に興味・関心を高める為に「たてわり読書」を予定しています。今後も図書室の利用を推進し、読書時間をしっかり確保していきたいと思っています。各ご家庭でも読書の時間を持てるようにしていただきたいと思っています。



<学校より>

今回も、児童全体で結果を見るだけでなく、学年部ごとに分けて集計し分析してみました。すべての調査で同じような特徴が見られたわけではないですが、各学年部の結果に傾向が見られました。そのことを参考にして、これからの教育活動を見直し、進めていきたいと思ひます。保護者の皆様、お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

<学校生活全般>の保護者のご意見

- ・ 小学校へ行き出してから「毎日学校が楽しい。先生もお友達もみんなぼくに声をかけてくれる」と嬉しそうに話しています。保育園の時は様子を聞いても「わからん」「わすれた」と話すのを嫌がっていましたが今では毎日今日あったこと、昼の音楽など楽しそうに話す姿を見て安心しています。とても丁寧なご指導をいただきありがとうございます。
- ・ 稲荷のとてもいい環境にいることを改めて話すということはあまりしていませんでした。また、あまり「こうしなさい」「あしなさい」とうるさく言わないのですが割と自分からやるように1年生になって変わってきました。学校での行事や学びからだと思ひます。
- ・ コロナ禍で始まった1年生を経て、学校にも慣れて毎日元気に登校してくれています。少人数なので先生方が児童一人ひとりをよく見てくださっているのが安心です。2年生になり勉強の内容も難しくなっているため、家庭でのフォローもますます必要になってきているなと思ひます。
- ・ 家のお手伝いをお願いしますが、自分の好きなお手伝いは進んでしますが、苦手なお手伝いはなかなかやりません。本屋に行くのが好きで、今回、少年補導委員会より図書カードをいただけてすごく喜んでいました。
- ・ コロナ禍で大変な中、様々な対策をしてくださりありがとうございます。いつも温かな対応をしていただき、感謝しています。
- ・ つい面倒になり自分でやった方が早いといった理由で、家族内でのこれといった役割を持たせていないので、何かやらせてみたいなと思ひました。
- ・ いつも見守っていただきありがとうございます。入学して初めてのプールに子ども達もどきどきで先生方もコロナとの兼ね合いを考えながらで本当に大変な中ありがとうございます。
- ・ 毎日、帰宅後すぐにその日あった事、できなかった事、できた事などを話してくれます。最近では私の忘れていた事を指摘されることもしばしばあり、先生の話をよく聞いているんだなあと感心しつつ、そのような環境作りをしてくださっている学校の先生方に感謝しております。
- ・ いつも丁寧にみてくださりありがとうございます。勉強面で学校では理解してできていても、いざ宿題でやる時には「難しい」「分からへん」と言うことがあります。家でもできる限り自信が持てるように励まし家庭学習に取り組みたいと思ひます。
- ・ 2年生のクラスはとても楽しいと言っています。代表委員も喜んで自信になったようです。
- ・ 本をよく読ませたいので、声をしっかりかけたいと思ひます。
- ・ 忘れ物、宿題、学習準備について声かけているがなかなか習慣付かないです。
- ・ 先生方のおかげで、学校で勿論多少の緊張感はあるものの自然体で過ごしているように感じて、感謝しています。その時々感染対策もありがたく思っています。
- ・ 家事の役割を決めていないので、何かできることを決めたいと思ひます。
- ・ 夏休みの行事（プール等）が少しあるとクラスの友達とも会うこともできるので再開してほしいと思ひます。
- ・ 子供も親も先生のことが大好きで、どの先生も担任でなくても見守ってくださっていると感じ感謝しています。
- ・ 引き続き制限のある中子ども達の為にいろいろと工夫し学びの機会を作ってください感謝しております。大変な世の中ですが、皆で協力して見守っていけたらと思ひます。
- ・ 学校全体で子ども達を見てくださっているのが伝わります。いつもありがとうございます。「楽しかった」といつも言って帰ってきますコロナ禍でご苦労も多いかと思ひますが引き続きよろしくお願ひします。

- ・ 宿題の問題の答えが分からないので、「教えて」とよく質問を受けます。授業の範囲外の応用問題も含まれているのでしょうか。学校はとても楽しいと言っています。いつも見守ってくださり感謝しています。
- ・ いつも子ども達としっかり向き合っていただきありがとうございます。
- ・ いつも丁寧に見てくださりありがとうございます。自分で考えて決めたり親の言葉がけに対しても「できてから大丈夫」と言ったりすること多くなりました。学校ではよく頑張っている姿が面談で分かりうれしく感じています。これからも頑張っていけるように家庭でもサポートしていきたいと思います。
- ・ 毎日楽しそうに行けているようなのでありがたいです高学年になり自分で考えて行動するようになってきました。
- ・ 授業は分かりやすい教科とそうでない教科があるようです。
- ・ いろいろなリスクのある中、今年はプールをしていただきとてもありがたいです。習い事で教えてもらっているわけでないのではほとんど泳げません。学校で少しでも教えていただけるとありがたいです。
- ・ 近頃はデジタル機器が普及したため、動画などを見る時間が増え、どうしても読書の時間が削られている気がします。家でも年齢にあった本を並べるなど工夫していますが、なかなか難しいと感じています。図書館の本を週に 1 冊借りる等、全部読まなくても手に取る機会を増やしていただけるとありがたいです。
- ・ 後片付けについては家で言っていますがなかなか。本をよく読むように働きかけはしていませんが、自分から面白そうな本を見つけて読んでいます。
- ・ 稲荷の人や地域は様変わりしました。昔ほど、地域の横のつながりも希薄になり、マンションも多く建ち子どもを迎え入れる空気感が少なくなっています。子どもが家の前で、別の場所で、自由に遊べる場所もなく、常に車が行き来しています。子どもがいる方が肩身の狭い思いをする世の中になりつつあるのではないかと感じています。(ボールを使うにも車に気を使うし、声はうるさい、危険なので邪魔になる)
- ・ 子どもへの声かけ、働きかけは積極的に行い話し合ったりしているつもりですが、なかなか試行錯誤の毎日で子どもの予想していない行動にあたふたしています。親も子から学ぶというのは本当だなあと感じています。
- ・ 今までは親が「あれしなさい。これしなさい。」を言うことが多かったのですが、自らできることが多くなったように思います。調べ学習で発見したことを皆に話してくれるのも楽しみの一つです。

最後に

今年度も様々な制限のある中、感染拡大防止に努めてまいりました。その一例としまして、昨年度中止になりました水泳学習は、指導体制を工夫しながら学年ごとで実施しました。シャワー、腰洗いの方法を一から見直し、子ども同士の間隔も 2 m 程度保てるようにして、指導してまいりました。又、プール掃除に関しても感染防止の為、児童で行うことができませんでした。その為、教職員で行う予定のところ、PTA 本部役員の方にご協力いただき、水泳指導ができるようにプールをきれいにすることができました。ご協力ありがとうございました。

地域の皆様・保護者の皆様のご理解・ご協力があったることだと感謝申し上げます。アンケートのご意見からも学校への期待と感謝の思いを十分に感じる事ができました。ありがとうございました。まだまだ、新型コロナウイルス感染拡大防止の取組は続くと思いますが、子ども達にとって満足のいく学校生活を送れるように、学習や行事に取り組んでいきたいと思ひます。どうぞこれからもよろしくお願いいたします。

※ 子どもさんとの関わりの中でお困りのことがありましたら、スクールカウンセラーが毎週金曜日に勤務しております。小さなことでも大丈夫ですのでお気軽にご相談ください。